

奈良女子大学

古代学学術研究センター

平成 26 年度

第4回 月例研究会

日時：2014 年 10 月 8 日（水）16：30～

場所：大学院会議室（F 棟 5 階）

内容：温泉と信仰

樽井由紀（古代学術研究センター協力研究員）

温泉の歴史は古く、風土記、日本書紀、万葉集にも見ることができる。奈良時代から平安時代にかけて温泉は仏教の影響を強く受けることになり、温泉といえば薬師さまという信仰が広がったと考えられ、鎌倉時代には行基、温泉、薬師がセットになった仏教説話が残っている。温泉発見伝説にも、行基、弘法大師といった高僧が登場し、江戸時代には各温泉地に薬師堂がおかれ、温泉と薬師信仰のつながりが定着したと考えられる。本発表では温泉の歴史、信仰、神事について考えたい。

ご自由にご参加下さい

問合せ先：奈良女子大学古代学学術研究センター
〒630-8506 奈良市北魚屋東町
奈良女子大学コラボレーションセンター205号室
Phone & FAX. 0742-20-3779